

1 学級減の措置

中部地区においては、今後の急速な少子化を見据えた計画的な学級減を図る必要性がある中、当該校については、2キャンパス制廃止による学校の効率的な運用を図る必要があるため、令和8年度の第1学年から学級数を1学級減とします。

（中部地区）

【令和7年度】

【令和8年度】

塩釜高等学校
普通科 6学級(240人)
ビジネス科 2学級(80人)



塩釜高等学校
普通科 5学級(200人)
ビジネス科 2学級(80人)

2 学科改編等

当該校は、普通科文系教養コースと理系教養コースを設定しているが、2年次以降、文系・理系に関わらず、柔軟な進路選択が可能となるよう、コース制を廃止する学科の改編を行います。

（栗原地区）

【令和7年度】

【令和8年度】

岩ヶ崎高等学校
普通科
文系教養コース 1学級(40人)
理系教養コース 1学級(40人)



岩ヶ崎高等学校
普通科 2学級(80人)